

『月刊薬事 2016 年 4 月臨時増刊号 病棟に行く前に知っておきたい Common Disease』

訂正のお知らせ

ご購入いただきました『月刊薬事 2016 年 4 月臨時増刊号 病棟に行く前に知っておきたい Common Disease』（2016 年 4 月 28 日発行）におきまして以下の誤りがございました。ここに訂正させていただきますとともに深くお詫び申し上げます。

(2016 年 6 月 24 日)

正誤表

頁	誤	正
5	いわゆる“ <u>2015 年問題</u> ”です。2015 年には第一次ベビーブームの時期に生まれた世代が 75 歳に到達し、後期高齢者医療の対象になりました。	いわゆる“2025 年問題”です。2025 年には第一次ベビーブームの時期に生まれた世代が 75 歳に到達し、後期高齢者医療の対象になります。
7	川名純一 明治薬科大学薬剤学客員教室	川名純一 明治薬科大学薬剤学教室
26	$fuB = C_{pf} / C_B$ <p>また、血漿においては、fuP は以下の関係式で表現される。</p> $fuP = C_{pf} / C_p$ <p>C_{pf}: 血漿中非結合形薬物濃度</p> <p>上式より、</p> $fuB = (fuP \cdot C_p) / C_B$ $= fuP / (B/P)$	$fuB = C_{bif} / C_{bi}$ $= A_{bif} \cdot V_{bi} / (A_{bi} \cdot V_{bi})$ <p>C_{bif}: 全血中非結合形薬物濃度 C_{bi}: 全血液中総薬物濃度 A_{bif}: 全血液中非結合形薬物量 V_{bi}: 全血液容量</p> <p>全血液中非結合形薬物は血漿中のみに存在するので、</p> $A_{bif} = A_{pf}$ <p>A_{pf}: 血漿中非結合形薬物量</p> $fuB = A_{pf} / A_{bi}$ $= (fuP \cdot A_p) / A_{bi}$ <p>$B/P = (A_{bi} / A_p) (1 - Ht)$ より、</p> $fuB = \{ (1 - Ht) / (B/P) \} \cdot fuP$